

2021年

図書館だより 11月

〒855-0036

島原市城内一丁目1202 島原図書館 (0957-64-4115)

開催期間

11/2(火)~28(日)

図書館まつり開催

11/14(日)14時 定員20人(申込制)
大人向け映画会

「深夜食堂」(119分)

〈対象〉一般 場所:視聴覚ホール



俳句展・川柳展

11/2(火)~21(日)まで、句楽会会員の皆様の俳句の作品や、一般の方から応募いただいた川柳を展示しています。

川柳展は投票箱を設置します。

皆様の投票で優秀作品が決定します!

優秀作品の発表は12/5(日)です。

貸出冊数当てクイズ

昭和61年の開館から令和3年11月28日

までの総貸出冊数をあてよう!

正解者には景品がありますよ!

応募用紙に必要事項を記入し、館内の応募箱へ入れてください。

募集期間 11/2(火)~11/28(日)まで

〈ヒント〉

令和3年8月末までの貸出総数は

5,302,029冊

幼児・児童を対象にした

イベントが盛りだくさん!

10/27(水)~11/28(日)〈対象〉幼児・小学性

11月はとしょかんへいこう!

~シールを集めて、くじびきにチャレンジ~

期間中に行う催しに参加してシールを3枚あつめよう!先着100人に景品があります!

11/7(日)14時 定員20人(申込制)

子ども向け映画会

「くまのがっこう パティシエ・ジャッキー

とおひさまのスイーツ」(33分)

〈対象〉幼児・小学生 場所:視聴覚ホール

11/20(土)11時

あおぞらおはなし会

絵本や紙芝居のよみかたり、パネルシアター、手遊びをします。

〈対象〉幼児・小学生 定員30人

場所:図書館横の排水遺構跡

11/21(日)11時 定員10人(申込制)

子ども手作り講座①「スノードームをつくろう」

〈対象〉小学生 場所:会議室

11/28(日)14時 定員10人(申込制)

子ども手作り講座②「クリスマスかざりをつくろう」

〈対象〉小学生 場所:視聴覚ホール

~アロマ手作り講座~

場所:視聴覚ホール

アロマのある暮らし①

「ふんわり香るネイルオイル」

11月3日(水・祝)10時30分

〈対象〉一般 定員10人(申込制)

参加費 600円

アロマのある暮らし②

「かんたん!ポズリを作ろう」

11月23日(火・祝)10時30分

〈対象〉小・中学生 定員6人(申込制)

参加費 500円

アロマのある暮らし③

「シーソルトで作るクリスマスポズリ」

11月28日(日)10時30分

〈対象〉一般 定員6人(申込制)

参加費 700円



「生活の木」の精油を使用して作ります。

11/20(土)・21(日)9時~17時

ブックリサイクル

ご自宅に眠っている不要な本がありましたら、図書館にお持ちください。

★不要本の受付は11/19(金)まで

両日は欲しい本がありましたら、ご自由にお持ち帰りいただけます。

★おひとり10冊まで

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館	2	3 アロマ講座 ①10:30 (申込制)	4	5	6 おはなしのじかん 11:00
7 子ども向け映画会 14:00 (申込制)	8 休館	9	10	11 こどもの本を読む会 13:30	12	13 おはなしのじかん 11:00
14 大人向け映画会 14:00 (申込制)	15 休館	16	17	18 句楽会 13:00	19	20 あおぞらおはなし会 11:00 文連読書会 13:30 ブックリサイクル 9:00~17:00
21 子ども手作り講座① 11:00 (申込制) ブックリサイクル 9:00~17:00	22 休館	23 アロマ講座② 10:30 (申込制)	24 おはなしのじかん 0・1・2 11:00	25	26	27 おはなしひろば 11:00 郷土史を学ぼう会 14:00 (森岳公民館)
28 アロマ講座③ 10:30 (申込制) 子ども手作り講座② 14:00 (申込制)	29 休館	30 資料整理日				

11月の郷土史を学ぼう会

内容	場所	日時
「旧藩主忠和公外遊記」 ② (大平洋上) 松尾卓次先生	馬場庄屋古文書に見られる半島の歴史 森岳公民館 大ホール	令和3年11月27日(土) 14時
「生活の木」の精油を使用して作ります。	茂和夫先生	



新刊案内



●オリンピックにふれる 吉田 修一／講談社

変貌をとげるアジアの街で、人生の岐路に揺れる若者たち。コロナ下の東京に、オリンピックの幕が上がる。2021年東京オリンピックと同時進行で『読売新聞』に連載された作品と、『群像』掲載の3作品を収録。

●ルパンの絆 横関 大／講談社

Lの一族の娘・三雲華の夫・和馬は張り込み中に意識を失い、目を覚ますとスイートルームにいて、浴室には女の死体。そのころ華の元に娘を誘拐したと脅迫電話が。2つの事件は交錯しながら、やがてLの一族の秘密が明らかに。

●あかすの扉の鍵貸します 谷 瑞恵／集英社

火事で家族を失った朔実は、幻堂設計事務所、通称「まぼろし堂」を訪れる。複雑な造りのその館には、時空を超えて潜めておきたい、さまざまな「人の歴史」が預けられていて…。『青春と読書』連載を加筆し単行本化。

●舞風のごとく あさの あつこ／文藝春秋

大火に見舞われた城下。執政会議は前例主義に陥り、民の救済は遅々として進まない。筆頭家老の息子・榎井透馬は独自に動き始めるが…。青年剣士たちの奮闘を描く。小舞藩シリーズ。『オール讀物』連載を単行本化。

●ミカエルの鼓動 柚月 裕子／文藝春秋

手術支援ロボット「ミカエル」を推進する心臓外科医・西條と、ドイツ帰りの天才医師・真木。難病の少年の治療をめぐる対立する2人。そんな中、西條を慕っていた若手医師が自ら命を絶ち…。『週刊文春』連載を加筆修正。

●砂に埋もれる犬 桐野 夏生／朝日新聞出版

小学校にも通わせてもらえず、日々の食事もままならない生活を送る優真。そんな彼に手を差し伸べるコンビニ店主が現れ…。家族からの愛を受けぬまま思春期を迎えた少年の魂は、どこへ向かうのか。『週刊朝日』連載を加筆修正。

●居酒屋「一服亭」の四季 東川 篤哉／講談社

鎌倉の路地裏でひっそりと営まれる居酒屋「一服亭」。人見知りな美人女将は、実はとんでもない名探偵だった！ユーモアミステリー。『メフィスト』掲載に書き下ろしを追加。

●あのことなにしてた？ 綿矢 りさ／新潮社

2020年、コロナ禍により変化した家族との生活、創作への影響、目まぐるしい世界の動きについて、パンデミック収束への願いをこめて綴った日記。2021年の心境を綴った「あとがき」も収録。『新潮』掲載を書籍化。

●一人飲みで生きていく 稲垣 えみ子／朝日出版社

必要なのはちょっとした勇気だ！さりげなく一人飲みができるようになりたい著者が、徒手空拳で一人飲み修行を繰り返し、ついに「極意」を掴むまでの体験を綴る。『東京新聞』『中日新聞』連載を改題、加筆修正し単行本化。

●40代が、こんなにしんどいなんて聞いてなかった フカザワ ナオコ／幻冬舎

最近、体の調子が悪いし、気分も晴れない。これって、もしかして更年期!? アラフィフ漫画家が、年齢とともに出てきた体の不調や心の変化を何とかしようと模索する日々を綴ったコミックエッセイ。

ホームページからも本の検索が出来ます。お知らせ等も記載しておりますのでぜひ、ご活用ください。

島原図書館・有明図書館のHP アドレス <http://www.shimabara-city-libraries.jp/>

図書館東側駐車場 10台（うち、軽自動車3台）、西側に身障者専用駐車場1台、新生病院横駐車場 21台が利用できます。
土日祝日のみ、島原振興局駐車場も利用できます。ぜひご活用ください。